

職業訓練關係資料集(I)

《大正6年～昭和12年》

研究担当者
訓練制度研究室 佐々木 輝 雄
訓練教科方法研究室 田 中 萬 年

序

本資料は昭和五十四年度に公刊された『職業訓練研究』誌第四卷所載の佐々木輝雄及び田中萬年所員による「公共職業訓練の成立過程に関する研究」(第一、二部)に使用されたものである。この論文とは別に、資料自体が職業訓練の基礎情報として価値があると思われるので独立に印刷に附することにした。

職業訓練においては、学校教育に比して、この種の基礎情報の整理と蓄積の努力は必ずしも十全ではなかったように思われる。このような努力は地味ではあるが、職業訓練の将来の発展のために、且つ行政判断の厚みを増すために資する所はあらうと考えている。

昭和五十五年三月

職業訓練研究センター所長

宗 像 元 介

凡 例

一、本資料は大正六年八月の内務省地方局における救護課の新設から昭和十三年四月の職業紹介法改正までの、主として公共職業訓練に関する資料を蒐集、整理したものである。

二、その構成は行政組織編、法令編、通牒・決議編、審議会答申・決議編、ILO条約・勸告編、統計編の六部に分け、最後に関係年表を附している。資料は各部ごとに時間軸によって配列し、その配列順に通し番号を附している。

三、各資料番号の下には当該資料の発出された年月日、資料名を記し、法令には法令番号を、又通牒・決議及び審議会答申・決議には発出者と発出先を附している。法令資料は法令全書に依拠し、その発出年月日は公布の年月日を示している。

四、資料は原則として原文を再生することに努めたが、明瞭な誤植と思われるものは訂正し、旧漢字は当用漢字に書きかえ使用している。